



令和7年1月1日現在

世帯数	1,009 戸
人口	2,294 人
男	1,138 人
女	1,156 人

年頭のごあいさつ



内田地区町会連合会長

胡桃澤 宏行

新年明けましておめでとう
ございます。

昨年は、国際紛争（戦争）の拡大や日本を取り囲む国際情勢の緊張、そして国内では能登大地震や気候温暖化による豪雨洪水災害、物価高騰等歓迎されない出来事も多くありました。

新年は、これらを思いつつ今の日本の平和のありがたさを感じながら、心温かく・穏やかな日々を迎え・過ごしたいところです。

さて、私共内田地区町会ですが、昨年度は町会員の皆様方、そして関係役員・スタッフ

の皆様方のおかげをもちまして、主要事業はコロナ禍で落ちこんでいた状況からはかなり復活できたのだと思います。

特に、運動会やスポーツ大会、ササマまつりや文化祭等では多くの方々に参加をいただき、皆様方のあふれるばかりの笑顔と活気と楽しませておられる姿を見ることができ嬉しく思いました。

これこそ、この内田地区の本来の姿・目指す姿であると思う次第です。本当に有難うございました。

ところで、内田地区の今後

の課題は、やはり昨年に引き続き数年におよぶコロナ禍や生活環境・個人意識の変化等からくる「疎遠になりつつある近所付き合いや地域の仲間意識の回復」であり、「支え合いや思いやり意識の回復・醸成」ではないかと思っています。そしてその課題解決にむけては、自分たちの町は自分たちで作ってゆくという気概をもって、町会の活動や事業、公民館や福祉ひろば等の活動を楽しむように参画・参加していただけたらと思います。

私共、町会連合会は、今年も地域づくりセンター・公民館・福祉ひろばや関係諸団体・各種協議会等の皆様と協力・共働しながら「安全で・安心して、明るく・楽しく・活き活きと生活できる町会」を目指して、様々な活動・事業を楽しめるように実行する、又、課題の解決には力を入れて進めてまいりますので、よろしく協力・ご参加をお願いいたします。

最後に、内田地区町会の皆様方とご家族様のご多幸とご活躍を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

山梨県立美術館・桔梗屋を訪ねて

昨年11月26日、『バスで巡る晩秋の文化芸術講座』で山梨県へ。バスドライブが、本日当地区最後であり、有意義な視察がスタート。参加者は、自らの意思で参加の女子多め。一人一言を行き帰りに話し、山梨県立美術館と桔梗屋（信玄餅）見学。本日は桔梗屋の詰め放題に興味ある方が大半。美術館は19世紀フランス画家ミレーや山梨県の風土作品を見学。たまたま山梨県の高校の美術部が作品を展示中。汚れたツナギや油絵の具の匂い、見学中自分の作品をどう見られているか凝視する学生に心を打たれた！待望の信玄餅詰め放題は、最大16個という猛者がいて皆ビックリ!! 詰め放題のカラク



▲信玄餅の詰め放題。皆さん真剣です。



▲お昼は、長寿村権六でほうとうを食べました。

第2町会 百瀬 康司



▲山梨県立美術館の前で記念写真

リ・資源を売り切る知恵・工夫・実践に感銘を受け、参加費以上の品を美術館と桔梗屋と石和温泉マルスワイナリーと休憩場所で購入（笑）。感想文というお土産も頂戴し、ネタに困らない充実の視察でした！

子ども達の

ゆめ舞台

♪ 駒を飼いたる 昔の牧に
内田千戸の花が咲く♪

昨年の11月30日、まつもと市民芸術館主ホールにおいて、地域の伝統文化を子供たちが披露する舞台発表会「子どもたちのゆめ舞台」が開かれ、「内田サササ踊り」も参加しました。

これは、テレビ松本創立50周年記念事業として企画され松本市、塩尻市、山形村から踊りやおはやし、獅子舞いや木遣りなど9団体160人ほどが出演しました。

トップバッターとして登場した我が「内田サササ踊り」は、中学生9人、小学生6人がササラの音も力づくよく見事な踊りを披露し、主催者から高い



練習が実を結びました♪



3人組のインタビュ

♪ 内田よいとこ 一度はおいで お寺参りや 湯遊びに
筆者のひとりごと
年齢76、私の
最初で最後の
市民芸術館の
ゆめ舞台。冥
土の土産とな
った。



▲皆さんお疲れさまでした!

音の花束コンサート

11月28日(木)に明善中学校で音の花束コンサートが開催されました。

寿台、内田、松原の三公民館合同で行われたコンサートは、各地区の行事にボランティアとして参加していただいた明善中学校の生徒に、感謝を込めて毎年開催しているものです。

今年は長野県警察音楽隊の皆さんに演奏を、そして松本警察署の方に講話をしていただきました。

演奏は名探偵コナンのメインテーマから始まり、聞いたことのある曲がたくさん演奏され、子ども達は大喜びでした。講話は、自転車マナーの話や間バイト等についての話を聞きました。松本警察署の方の軽妙な語り口の話も、中学生は興味深そうに聞いていました。

演奏に講話にと盛り沢山ではありましたが、楽しい時間となりました。



圧巻の演奏でした。

明善中学校の皆さん、来年度もよろしくお願ひします。

内田のおんべ祭り

内田のおんべ祭りは平成12(2000)年に松本市重要無形民俗文化財に指定されました。

御幣(おんべ)は、内田の横山、北花見、荒井の3地区に百年以上続いている小正月の伝統行事です。

1月14日に皆が集まり、色紙と竹を材料に神木を飾り付け「五穀豊穡」と「無病息災」を祈って道祖神脇に立てます。

1月20日の朝にこれを倒し、飾りを各戸へ配り、各家では軒先や玄関先に1年間置き、「魔よけ」としています。近年は、社会構造の変化に伴い、

1月10日前後の休日に行うなどし、時代に合わせた方法で伝統行事を守っています。



飾り付けをして...



みんなで立てて...



完成!!

北花見のおんべ祭りの様子

つれづれ編集記

内田地区の皆様 あけましておめでとうございます。本年も広報誌「はちぶせ」宜しくお願いいたします。

今年は巳年です。へビは脱皮を重ねて成長する性質から「復活と再生」を連想させ、不老長寿や強い生命力につながる縁起の良いシンボルとされています。

〆一年の計は元旦にあり〆
「今年こそは!」と思いを込めた計画が三日坊主とならないようにしたいですね。

2024年を振り返って、印象的な出来事を考えましたが、メジャーリーグの大谷翔平選手が日本、いや世界中を沸かすプレイヤーだったことだと思えます。今年の活躍にも注目したいですね。

昨年11月には、新しく石破新内閣総理大臣が選出されました。今年は物価上昇に歯止めがかかり、景気が回復することに期待したいですね。

長野県は車社会の為、ガソリン価格の高騰にも歯止めをかけてほしいです。

2025年も皆様にとって笑顔溢れる素晴らしい一年となりますように。

第4町会 長瀬 仁史